

米国での熱可塑性エラストマー増設設備の稼動開始について

当社は、ボトルネック解消による熱可塑性エラストマー（水素添加スチレン系エラストマー：当社商標＜セプトン＞＜ハイブラー＞）現行生産設備の能力強化工事（年産6,000トン）をSEPTON Company of America（以下セプカ社：アメリカ）で実施していましたが、このほど稼動を開始しましたのでお知らせします。（能力強化後：年産18,000トン）

熱可塑性エラストマー＜セプトン＞＜ハイブラー＞は、当社が1990年に開発・事業化した合成ゴムで、優れた弾力性を持ち、通常のプラスチックと同様に加熱による成形加工が可能で、自動車内装や電気機器部品、住宅部材関連等のほか、玩具、工具、文具等の身の回りにある軟質素材として広く使われています。水素添加スチレン系エラストマーの世界需要は、加硫ゴム代替や軟質塩ビ代替用途を中心に米国・欧州・アジアを中心にして需要の拡大が続いているいます。

当社はかねてより熱可塑性エラストマー事業をポバール・＜エバール＞などの酢ビ・ポバール系事業に続くコア事業と位置付け、積極的なグローバル展開を進めています。

今後とも当社は、ユーザーと密着した開発体制を強化し、市場のニーズに十分に対応できる新製品の開発、新市場の創造に努め、熱可塑性エラストマー事業の強化・拡大に注力していきます。

セプカ社の設備投資の概要

生産能力：年産6,000トン（増設分）

（増強後の熱可塑性エラストマー（水素添加スチレン系エラストマー：
＜セプトン＞＜ハイブラー＞）生産能力合計 年産18,000トン）

場 所：米国 テキサス州 パサディナ

設備投資額：12百万米ドル

クラレグループの熱可塑性エラストマー 生産能力 *2007年3月時点

セプカ社	年産 18,000 トン
鹿島事業所	年産 23,000 トン
合計	年産 41,000 トン

セプカ社の概要

正式名称：SEPTON Company of America

本 社：米国 テキサス州

生産能力：年産18,000トン

社 長：柳田 登

資 本 金：35百万米ドル

以上